

ぎおん風

小倉祇園祭園太鼓
「太鼓塾」スタート

138人が初の太鼓体験

小倉祇園太鼓保存振興会は2025年1月21日、小倉南区若園にある小倉南特別支援学校が「伝統文化体験事業」の一環として実施した太鼓体験授業に、「太鼓塾」として参加させてもらった。保存振興会の企画、保存、育成委員会メンバーを中心に11人が、午前と午後の3部に分けて生徒さん138人に太鼓を指南した。

第1部は小学2、3、4年生35人、第2部は5、6年生48人、第3部は中学生の55人が、最初に動画「太鼓でドドン」を鑑賞して祭りの歴史や意義を学んだ。続いて保存振興会メンバーによる模範打ちを見た。太鼓の大きな音にびっくりする生徒さんもいた。



小倉南特別支援学校「また叩きたい」



実技になると、はじめはチャンガラの音に合わせて太鼓を打つことが難しく、神妙な顔だった。しかし慣れてリズムを取れるようになると、「力いっぱい叩けた」と笑顔があふれた。6年生のひとりは「また叩きたい」と、初めての太鼓体験に気持ちを高ぶらせていた。

「太鼓塾」は祭りの保存・振興のため、保存振興会が小倉北区役所と合同で取り組んでいます。